

令和5年度
(2023年度)

予算概要説明書

2023年2月
町田市

***** 目 次 *****

I 2023年度予算の概要

1 令和5年度（2023年度）予算のポイント

（1）予算編成方針	8
（2）2023年度予算フレームの概要	9

2 歳入歳出予算の状況

（1）予算規模

・一般会計予算規模	12
・特別会計予算規模	12
・会計別予算構成	12
・会計別予算構成表	13
・一般会計予算規模 伸び率	13

（2）歳入予算

・主な歳入予算	14
・一般会計歳入予算内訳表	14
・市税の状況	15
・（参考）市税の推移	15

（3）歳出予算

・主な歳出予算	16
・一般会計歳出予算目的別内訳表	16
・一般会計歳出予算性質別内訳表	17
・性質別予算のトピックス	17

（4）積立金（基金）・市債

・積立金（基金）の状況	18
・基金の年度末現在高の推移	18
・市債の状況	19
・市債（一般会計）の年度末現在高等の推移	19
・参考 地方消費税交付金（社会保障財源分）	19

3 町田市5ヵ年計画 22-26 における財政見通し（一般財源ベース）

4 町田市5ヵ年計画 22-26 の 2023 年度重点事業（事業費ベース）

5 2023 年度予算において重点的に取り組む事業

参考資料

・一般会計予算（歳入・歳出）の内訳表	88
--------------------	----

Ⅱ 部別予算概要説明書

「部別予算概要説明書」の見方	92
1 政策経営部	93
2 総務部	103
3 財務部	113
4 防災安全部	131
5 市民部	137
6 文化スポーツ振興部	151
7 地域福祉部	159
8 いきいき生活部	169
9 保健所	187
10 子ども生活部	195
11 経済観光部	209
12 環境資源部	219
13 道路部	229
14 都市づくり部	239
15 下水道部	253
16 会計課	265
17 議会事務局	269
18 選挙管理委員会事務局	273
19 監査事務局	277
20 農業委員会事務局	281
21 学校教育部	285
22 生涯学習部	299
23 事業別支出科目一覧	307
24 職員人件費の状況	404

I 2023年度予算の概要

1 令和5年度（2023年度）予算のポイント

(1) 予算編成方針

◇ 2023年度の予算編成にあたっては

町田市基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」の実行計画である「町田市5ヵ年計画22-26」を前提とする予算と位置付け、次の点を基本に編成しました。

基本方針1 「町田市5ヵ年計画22-26」の2年目にあたり、計画を着実に推進するため、施策立案や行政経営の基本的な考え方を示した「2023年度市政運営の基本的な考え方」を念頭に予算編成を行う。

基本方針2 2023年度の予算編成において重点的に取り組む事業は、町田市基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」のまちづくり基本目標に定めた9つの政策の実現を目指すため、「町田市5ヵ年計画22-26」の重点事業プランに位置付けられる事業とする。

基本方針3 町田市基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」の経営基本方針の改革項目のうち、予算編成においては「行政サービスのデジタル化」や、「持続可能な財政基盤づくり」、「市有財産の利活用」を特に推進する。

基本方針4 現時点における2022年度から2026年度までの「財政見通し」では、5年間で74億円の収支不足が見込まれ、大変厳しい財政状況となっている。このような状況の中、「町田市5ヵ年計画22-26」を着実に実施するため、経常事業費等の縮減及び歳入増へ向けた取り組みなどにより、収支不足の解消を図る。

《まちだ未来づくりビジョン2040》

「まちだ未来づくりビジョン2040」は、基本構想部分を担う「2040になりたい未来」と基本計画部分を担う「まちづくり基本目標」及び「経営基本方針」で構成されます。また、ビジョンの実現に向けて、具体的な事業と取り組みを示す実行計画（5ヵ年計画）を策定します。

基本構想部分を担う「2040になりたい未来」は、2022年度から2039年度までの18年間、基本計画部分を担う「まちづくり基本目標」及び「経営基本方針」は、2022年度から2031年度までの10年間と、2032年度から2039年度までの8年間とします。

① 2040になりたい未来

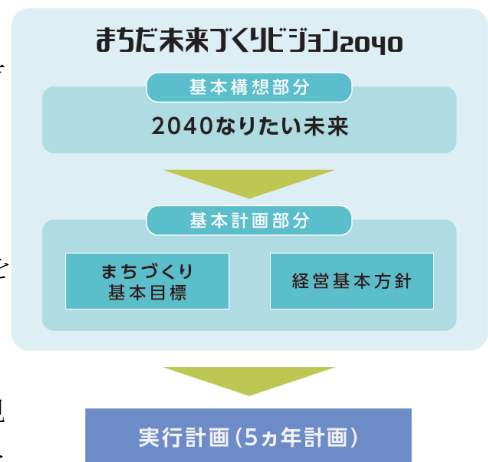
まちづくりの方向性、行政経営の方向性を明らかにし、方向性に沿って進んでいった未来の姿を「なりたいまちの姿」（都市像）、「行政経営の姿」（経営像）として掲げます。

② まちづくり基本目標

「2040になりたい未来」で掲げた、なりたいまちの姿を実現するための目標を政策・施策として体系的に示します。

③ 経営基本方針

「2040になりたい未来」で掲げた、行政経営の姿を実現するための方針を体系的に示し、「まちづくり基本目標」を支えます。



(2) 2023年度予算フレームの概要

○ 全会計歳出総額 **3,004億1,615万円** (+76億2,206万円)

一般会計と特別会計とを合わせた総予算額は、3,004億1,615万円で、対前年度比較で76億2,206万円(2.6%)の増加となりました。

○ 一般会計歳出総額 **1,684億2,648万円** (+61億6,309万円)

一般会計予算規模は、1,684億2,648万円で、対前年度比較で61億6,309万円(3.8%)の増加となりました。

○ 2023年度の特徴

2023年度当初予算は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある一方、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした先行きの不透明な経済状況下での予算編成となりました。

そのような中で、町田市の2023年度予算においては、光熱費の高騰や物価上昇の影響を適切に見込むとともに、子どもにやさしいまちづくり推進事業や新たな学校づくり推進事業など、将来を担う子どもたちにやさしい、未来に希望の持てる地域社会の実現に向けた予算を計上しております。

また、他の事業においても、「まちだ未来づくりビジョン2040」、その実行計画である「町田市5ヵ年計画22-26」の2年目にあたって、目標達成に向けた取り組みを着実に推進するための予算を計上するとともに、学校再編等にかかる将来の財政需要を見据えた予算編成を行いました。

○ 税収 **707億1,164万円** (+22億3,989万円)

- ・経済活動の回復に伴う市民税(個人・法人)の増 +12.2億円
- ・都市計画税率の改定(0.24%→0.27%)などによる都市計画税の増 +6.9億円

○ 事務事業見直し **△3億3,093万円**

① 事務事業見直しによる人件費の削減

「事務事業見直しの基本的な考え方」に基づき、各部における事務事業の見直しを行うことで、事業費を削減するとともに、総業務時間を減少させ、時間外勤務手当を含む人件費の削減を行いました。

② 経常事業の見直しによる事業費の削減

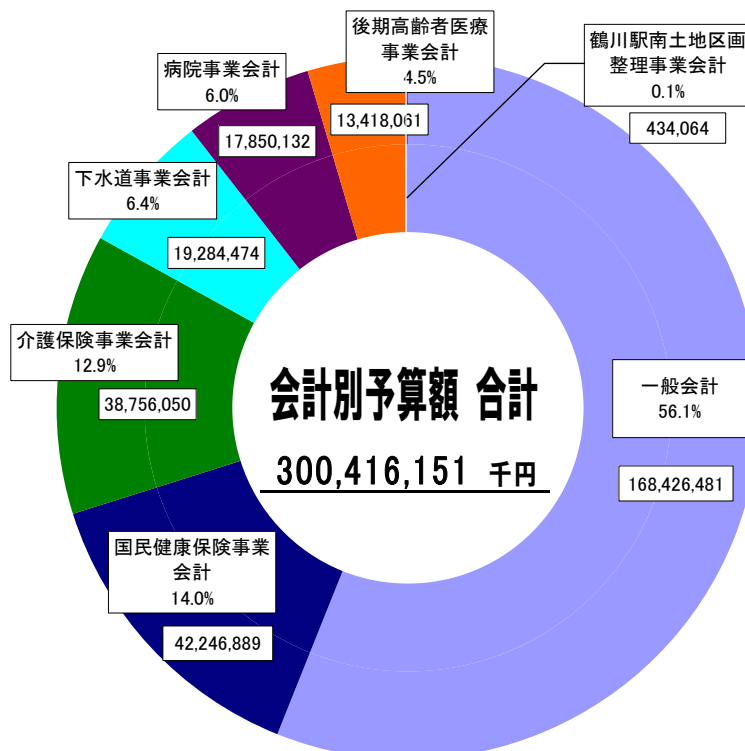
2022年度市政運営の基本的な考え方に基づき、経常事業を見直し、事業費の削減を行いました。

2 歳 入 歳 出 予 算 の 状 況

(1) 予算規模

<p>一般会計予算規模 1,684 億 2,648 万円 (前年度比 +61 億 6,309 万円、+3.8%)</p>
<p>○ 一般会計の予算規模は、前年度に比べて 3.8%増の 1,684 億 2,648 万円となりました。</p> <p><歳入></p> <p>○市税は、経済活動の回復などを見込み、前年度に比べて 22 億 3,989 万円増の 707 億 1,164 万円となり、地方交付税、市債、都支出金なども増額となる一方で、国庫支出金が新型コロナウイルスワクチン臨時接種などの影響で減額となりました。</p> <p><歳出></p> <p>○鶴川駅周辺街づくり事業や、旧清掃工場の解体工事などの投資的事業費が増額となり、社会保障費の伸びにより扶助費も増額となる一方で、人件費が定年延長などの影響で減額となりました。</p>
<p>特別会計予算規模 1,319 億 8,967 万円 (前年度比 +14 億 5,897 万円、+1.1%)</p>
<p>○ 特別会計の予算規模は、前年度に比べて 1.1%増の 1,319 億 8,967 万円となりました。</p> <p>○ 主な増減内容</p> <p>〔国民健康保険事業会計〕 被保険者の減などにより 5 億 2 千万円の減</p> <p>〔介護保険事業会計〕 要支援・要介護認定者数の増などにより 9 億 6 千万円の増</p> <p>〔後期高齢者医療事業会計〕 被保険者数や医療費の増などにより 6 億 2 千万円の増</p> <p>〔鶴川駅南土地区画整理事業会計〕 土地区画整理事業委託料の増などにより 2 億 9 千万円の増</p> <p>〔下水道事業会計〕 鶴見川クリーンセンター改良事業費の減などにより 2 億 7 千万円の減</p> <p>〔病院事業会計〕 光熱水費の増などにより 3 億 7 千万円の増</p>

■ 2023 年度 会計別予算構成 (単位：千円)

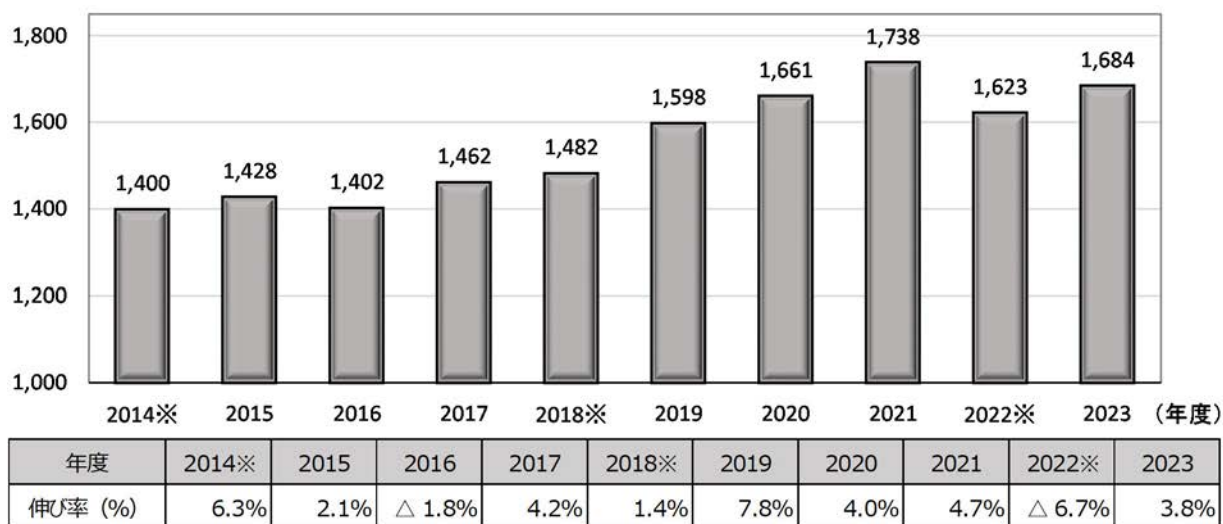


2023年度 会計別予算構成表

(単位: 千円・%)

区 分		2023年度		2022年度		比 較		
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
一 般 会 計		168,426,481	56.1	162,263,396	55.4	6,163,085	3.8	
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	42,246,889	14.0	42,767,626	14.6	△520,737	△1.2	
	介護保険事業会計	38,756,050	12.9	37,791,431	12.9	964,619	2.6	
	後期高齢者医療事業会計	13,418,061	4.5	12,794,809	4.4	623,252	4.9	
	鶴川駅南土地区画整理事業会計	434,064	0.1	142,709	0.0	291,355	204.2	
	下水道事業会計	19,284,474	6.4	19,557,138	6.7	△272,664	△1.4	
	収益的	12,084,916	4.0	12,114,053	4.1	△29,137	△0.2	
	資本的	7,199,558	2.4	7,443,085	2.6	△243,527	△3.3	
	病院事業会計	17,850,132	6.0	17,476,986	6.0	373,146	2.1	
	収益的	16,174,706	5.4	15,701,016	5.4	473,690	3.0	
	資本的	1,675,426	0.6	1,775,970	0.6	△100,544	△5.7	
	小 計	131,989,670	43.9	130,530,699	44.6	1,458,971	1.1	
	合 計		300,416,151	100.0	292,794,095	100.0	7,622,056	2.6

○ 一般会計予算規模 伸び率



※2014年度、2018年度及び2022年度は、当初予算が骨格的予算のため、6月補正後の予算額です。

(2) 歳入予算

主な歳入予算	
○	市税では、経済活動の回復などにより、22億4千万円の増収を見込んでいます。
	<p><市民税></p> <p>2022年度は経済活動が回復したことに伴い、納税義務者数や法人の課税実績が増加したことにより、個人・法人合わせて12億2千万円(3.6%)の増額となりました。</p> <p><都市計画税></p> <p>都市計画税率の改定(0.24%→0.27%)などにより、6億9千万円(14.2%)の増額となりました。</p>
○	国庫支出金では、新型コロナウイルスワクチン臨時接種に伴う新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の9億5千万円の減額などにより、20億3千万円の減額を見込んでいます。
○	都支出金では、2023年10月からの高校生等医療費助成の開始に伴う高校生等医療費助成事業費補助金の2億3千万円の皆増や、障がい者サービス給付の利用増加に伴う自立支援費負担金の1億7千万円の増額などにより、12億9千万円の増額を見込んでいます。
○	市債では旧清掃工場の解体等に伴う廃棄物処理施設整備事業債の7億7千万円の増額などにより、4億1千万円の増額を見込んでいます。

2023年度 一般会計歳入予算内訳表

(単位：千円・%)

款	2023年度		2022年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1. 市 税	70,711,640	42.0	68,471,747	36.6	2,239,893	3.3
2. 国 庫 支 出 金	32,870,185	19.5	34,904,411	19.6	△2,034,226	△5.8
3. 都 支 出 金	25,141,463	14.9	23,850,025	13.7	1,291,438	5.4
4. 市 債	7,174,000	4.3	6,764,000	13.6	410,000	6.1
5. そ の 他	32,529,193	19.3	28,273,213	16.5	4,255,980	15.1
歳 入 合 計	168,426,481	100.0	162,263,396	100.0	6,163,085	3.8

〔市税の状況〕

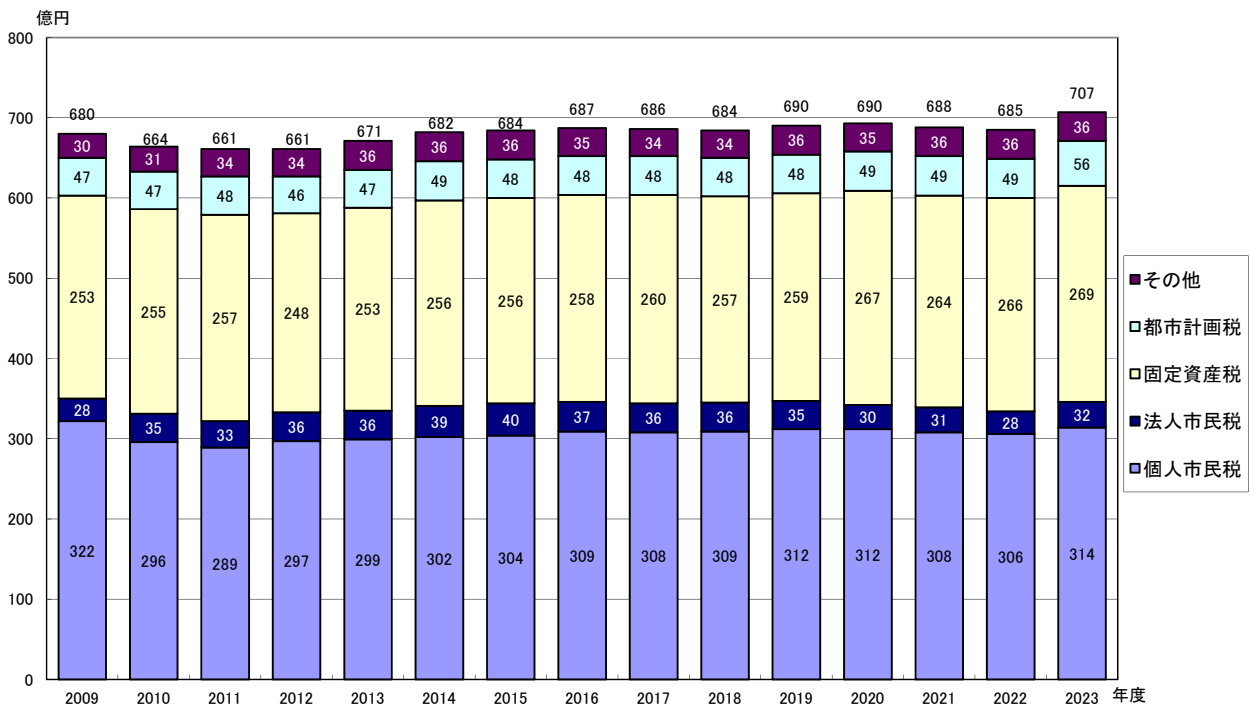
- ・ 経済活動が回復し、納税義務者数が増加したことによる個人市民税の増 8.3 億円
- ・ 都市計画税率の改定（0.24%→0.27%）などによる都市計画税の増 6.9 億円
- ・ 経済活動が回復し、課税実績が増加したことによる法人市民税の増 3.8 億円

■市税予算の内訳

（単位：千円・％）

区 分	2023年度	2022年度	比 較	
			増減額	増減率
市民税	34,595,520	33,377,297	1,218,223	3.6
個人	31,384,350	30,550,938	833,412	2.7
法人	3,211,170	2,826,359	384,811	13.6
固定資産税	26,874,293	26,574,377	299,916	1.1
土地（現年課税）	11,597,271	11,632,574	△ 35,303	△ 0.3
家屋（現年課税）	11,653,288	11,070,303	582,985	5.3
償却資産（現年課税）	3,087,792	3,199,440	△ 111,648	△ 3.5
その他	535,942	672,060	△ 136,118	△ 20.3
軽自動車税	543,246	525,342	17,904	3.4
市たばこ税	2,300,775	2,274,647	26,128	1.1
事業所税	832,918	846,831	△ 13,913	△ 1.6
都市計画税	5,559,957	4,870,006	689,951	14.2
その他	4,931	3,247	1,684	51.9
合 計	70,711,640	68,471,747	2,239,893	3.3

（参考）市税の推移



※2009～2021年度は決算額、2022、2023年度は予算額。

(3) 歳出予算

主な歳出予算	
○	2023年度は、まちだ未来づくりビジョン2040、町田市5ヵ年計画22-26の2年目にあたり、目標達成に向けた取り組みを着実に推進するため、真に必要な事業の予算を計上しています。
○	(仮称)子どもにやさしいまち条例の制定を見据え、子どもの意見を取り入れたまちづくりに取り組みます。また、未来の子どもたちにより良い教育環境を整備するための新たな学校づくりの推進や、全員給食を目指す中学校給食センターの整備など、町田の将来を担う子どもたちにやさしい、「ここでの成長がカタチになるまち」の実現を目指します。
○	多摩都市モノレール延伸を見据えた町田駅周辺を中心市街地開発の推進や、鶴川駅周辺の街づくり、新しい体験型の公園を目指す芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム整備など、「わたしの“ココチよさ”がかなうまち」の実現に向けた投資を積極的に行うほか、さらなる市民サービスの向上と市役所の生産性向上を目指し、行政のデジタル化を引き続き推進します。

2023年度 一般会計歳出予算目的別内訳表

(単位:千円・%)

款	2023年度 予算額 (構成比)	2022年度 予算額 (構成比)	増減額 (増減率)	2023年度予算額の財源内訳				一般財源 (構成比)
				特 定 財 源				
				国庫支出金	都支出金	地方債	その他	
1 民生費	89,047,736 (52.9%)	85,994,285 (53.0%)	3,053,451 (3.6%)	30,531,971	18,521,521	90,000	2,290,403	37,613,841 (40.4%)
2 教育費	15,223,936 (9.0%)	13,346,015 (8.2%)	1,877,921 (14.1%)	121,983	937,890	1,163,000	2,232,917	10,768,146 (11.6%)
3 土木費	15,722,196 (9.3%)	14,466,337 (8.9%)	1,255,859 (8.7%)	616,846	1,649,961	2,697,000	1,989,302	8,769,087 (9.4%)
歳出合計	168,426,481 (100.0%)	162,263,396 (100.0%)	6,163,085 (3.8%)	32,870,185	25,137,484	6,145,000	11,208,357	93,065,455 (100.0%)

○ 目的別予算のトピックス

- ・民生費は、対前年度比30億5千万円、3.6%の増となりました。これは、障がい者サービス給付事業費が9億7千万円増加したことなどによるものです。
- ・教育費は、対前年度比18億8千万円、14.1%の増となりました。これは、小・中学校教材費等公会計事業費が10億円増加したことなどによるものです。
- ・土木費は、対前年度比12億6千万円、8.7%の増となりました。これは、鶴川駅周辺街づくり関連事業費が8億6千万円増加したことなどによるものです。

2023年度 一般会計歳出予算性質別内訳表

(単位: 千円・%)

区 分	2023年度		2022年度		比 較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費	人件費	22,650,987	13.5	23,424,590	14.4	△ 773,603	△ 3.3
	職員給与費	21,750,625	12.9	22,529,497	13.9	△ 778,872	△ 3.5
	特別職給与費等	900,362	0.6	895,093	0.5	5,269	0.6
	扶助費	57,779,036	34.3	55,581,373	34.3	2,197,663	4.0
	公債費	7,766,882	4.6	7,217,792	4.4	549,090	7.6
	計	88,196,905	52.4	86,223,755	53.1	1,973,150	2.3
投資的経費	12,769,962	7.6	10,046,807	6.2	2,723,155	27.1	
その他の経費	物件費	30,689,599	18.2	30,280,684	18.7	408,915	1.4
	維持補修費	1,080,204	0.6	874,870	0.5	205,334	23.5
	補助費等	13,203,877	7.8	13,119,193	8.1	84,684	0.6
	繰出金	20,784,961	12.3	20,540,226	12.6	244,735	1.2
	出資金・貸付金	101	0.0	101	0.0	0	0.0
	積立金	1,600,872	1.0	1,077,760	0.7	523,112	48.5
	予備費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
計	67,459,614	40.0	65,992,834	40.7	1,466,780	2.2	
歳出合計	168,426,481	100.0	162,263,396	100.0	6,163,085	3.8	

○ 性質別予算のトピックス

義務的経費

▶ 人件費

定年延長に伴い退職手当が減少したことなどにより、対前年度比 7 億 7 千万円、3.3%の減となりました。

▶ 扶助費

障がい者サービス給付事業や、生活保護事業などの事業費が増加したことなどに伴い、対前年度比 22 億円、4.0%の増となりました。

▶ 公債費

循環型施設整備事業や公園整備事業などの元金償還の増加等に伴い、対前年度比 5 億 5 千万円、7.6%の増となりました。

投資的経費

児童青少年施設計画営繕事業（ひなた村改修工事、自然休暇村改修工事）、循環型施設整備事業（旧清掃工場の解体工事）などの事業費が増加したことに伴い、対前年度比 27 億 2 千万円、27.1%の増となりました。

その他経費

▶ 物件費

小・中学校教材費等公会計事業費が皆増したことに伴い、対前年度比 4 億 1 千万円、1.4%の増となりました。

▶ 積立金

公共施設整備基金積立金などが増加したことに伴い、対前年度比 5 億 2 千万円、48.5%の増となりました。

(4) 積立金（基金）・市債

①積立金（基金）の状況

財政調整基金現在高は、2022年度末時点で95億9,234万円です。2023年度当初予算では34億6,774万円を取り崩し、現時点での2023年度末現在高見込額は61億3,755万円となります。

公共施設整備基金では、新たな学校づくり推進事業の整備費用がピークを迎える2027年度から2029年度までの一般財源想定額約60億円に備え、財政負担の平準化を図るため、その1/2にあたる30億円を目標額とし、毎年当初予算において5億円の積立てを行います。

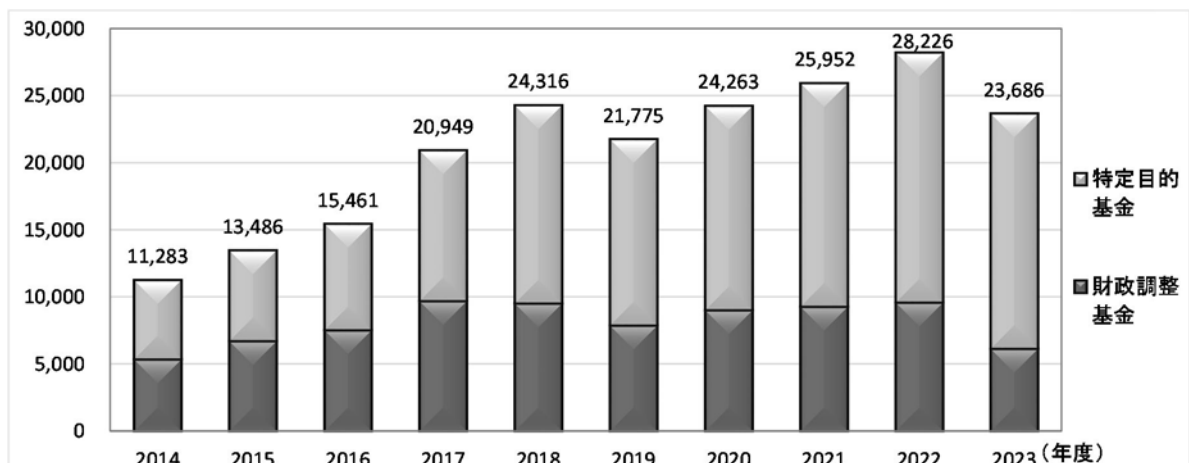
基金現在高

区 分	2021年度末 現在高	2022年度末 現在高見込額	2023年度中増減見込み		2023年度末 現在高見込額
			当該年度中 積立額	当該年度中 取崩・繰込 見込額	
	千円	千円	千円	千円	千円
財政調整基金	9,285,137	9,592,343	12,945	3,467,735	6,137,553
公共施設整備基金	6,755,212	7,901,037	540,086	842,659	7,598,464
緑地保全基金	1,432,304	1,239,280	1,992	91,831	1,149,441
福祉基金	76,555	101,640	35,111	—	136,751
職員退職手当基金	2,317,251	2,895,522	—	—	2,895,522
介護保険給付費 準備基金	2,977,166	3,087,923	4,131	555,000	2,537,054
廃棄物減量再資源化等推 進整備基金	1,991,291	1,947,496	591,154	1,122,683	1,415,967
まちだ未来づくり基金	365,158	455,762	166,551	64,621	557,692
多摩都市モノレール基金	750,500	1,001,293	251,033	—	1,252,326
まち・ひと・しごと創生基金	1,600	3,600	2,000	—	5,600
合 計	25,952,174	28,225,896	1,605,003	6,144,529	23,686,370

※ 2021年度末現在高は、出納閉鎖時の（2022年5月31日現在）現在高です。

※ 2022年度末現在高は、3月補正後時点の現在高です。

■基金の年度末現在高の推移（単位：百万円）



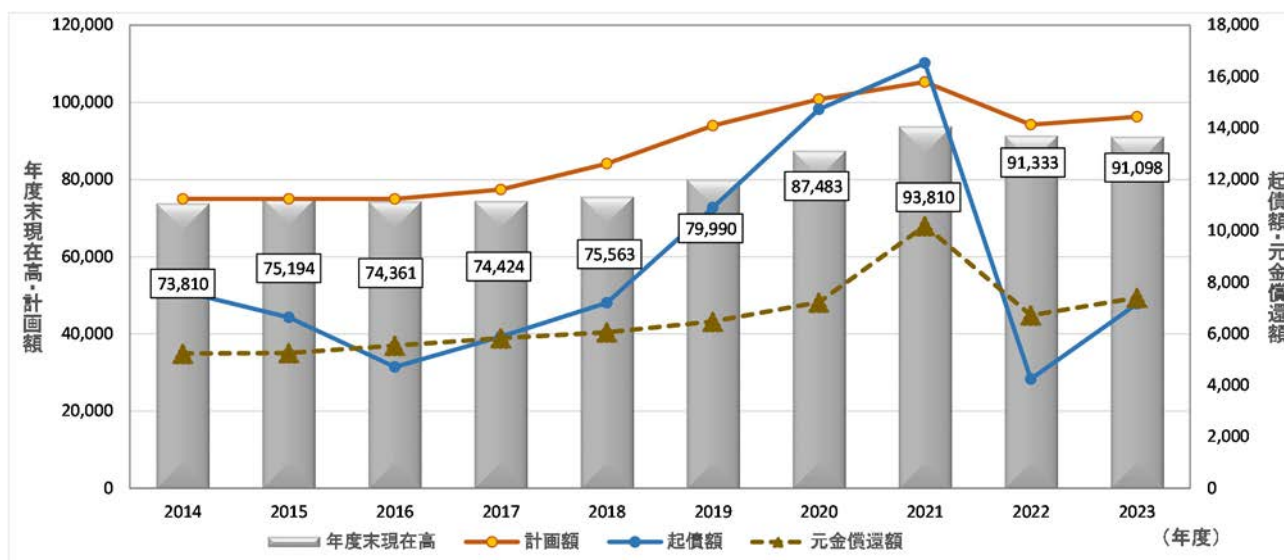
②市債の状況

一般会計の2023年度起債見込額は71億7,400万円となり、2023年度末の市債元金現在高見込額は910億9,751万円になります。

区 分	2021年度末 現在高	2022年度末 現在高見込額	2023年度中増減見込み		2023年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
	千円	千円	千円	千円	千円
一 般 会 計	93,810,183	91,332,824	7,174,000	7,409,315	91,097,509
下 水 道 事 業 会 計	42,396,509	43,496,931	3,410,900	3,071,548	43,836,283
病 院 事 業 会 計	10,546,773	10,223,030	—	1,099,995	9,123,035
合 計	146,753,465	145,052,785	10,584,900	11,580,858	144,056,827

※2022年度末現在高は、3月補正後時点の現在高です。

■市債（一般会計）の年度末現在高等の推移（単位：百万円）



<参考>

【地方消費税交付金（社会保障財源分）】

2014年4月および2019年10月の地方消費税率の引上げに伴う交付金の増分は、以下の社会保障施策に要する経費の財源としています。

（単位：億円）

	2023年度 予算額	うち一般財源	
		地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	
社会福祉	678.2	194.5	30.2
社会保険	177.4	153.4	23.8
保健衛生	40.6	32.4	5.0
合計	896.2	380.3	59.0

※地方消費税交付金（社会保障財源分）は、各経費に要する一般財源の比率に応じて活用しています。

3 町田市5ヵ年計画 22-26 における財政見通し（一般財源ベース）

町田市5ヵ年計画 22-26 における財政見通し（一般財源ベース）

町田市5ヵ年計画 22-26 財政見通しの 2023 年度（令和 5 年度）計画額と、予算額の比較及び計画の進捗状況は以下のとおりです。

		(単位:百万円)				
	A 2022~2026年度 までの計画事業費	B 2023年度 (令和5年度) 計画額	C 2023年度 (令和5年度) 予算額	C-B 比較	D 計画の進捗状況 (2023年度まで:予算ベース)	
					予算額合計	進捗率
歳入（一般財源）	475,680	93,451	97,528	4,077	191,523	40.3%
市税	346,620	69,348	70,712	1,364	139,184	40.2%
譲与税・交付金等	70,572	14,037	16,463	2,426	30,566	43.3%
基金繰入金	18,115	2,000	4,310	2,310	8,294	45.8%
その他	40,373	8,066	6,043	▲ 2,023	13,479	33.4%
歳出（一般財源）	483,158	93,858	97,528	3,670	191,523	39.6%
義務的経費	202,412	39,335	40,204	869	80,195	39.6%
人件費	97,149	19,000	19,280	280	39,376	40.5%
正規職員	81,152	15,820	15,976	156	32,865	40.5%
うち退職手当	4,544	334	656	322	1,968	43.3%
会計年度任用職員	15,997	3,180	3,304	124	6,511	40.7%
扶助費	64,863	12,799	13,157	358	25,834	39.8%
公債費	40,400	7,536	7,767	231	14,985	37.1%
その他の経費	280,746	54,523	57,324	2,801	111,328	39.7%
繰出金等	90,539	17,609	18,404	795	36,521	40.3%
事業費	190,207	36,914	38,920	2,006	74,807	39.3%
経常事業費等	156,364	31,271	33,920	2,649	65,318	41.8%
政策的事業費	33,843	5,643	5,000	▲ 643	9,489	28.0%
歳入－歳出 (= ▲収支不足額)	▲ 7,478	▲ 407	0		0	

< 歳入 >

◇歳入については、計画額よりも 40 億 8 千万円の増となりました。

市税では、新型コロナウイルス感染症の影響が限定的であったことなどに伴い、個人市民税が 7 億 5 千万円の増、法人市民税が 4 億円の増となりました。

譲与税・交付金等では、国の 2023 年度地方財政計画における見通しに基づき、地方交付税が 10 億円の増額となる一方で、その他の収入では、臨時財政対策債が 20 億 3 千万円の減額となりました。また、基金繰入金において、財政調整基金繰入金が 19 億 8 千万円の増となりました。

< 歳出 >

◇歳出については、計画額よりも 36 億 7 千万円の増額となりました。

政策的事業では 6 億 4 千万円の減額となる一方で、経常事業では、物価高騰の影響に伴う光熱水費の増額や 公共施設整備基金の積立金などにより 26 億 5 千万円の増となりました。

また、繰出金では、国民健康保険事業会計について医療費の伸びの影響で計画額を上回る一方、介護保険事業会計について実績を踏まえた給付見込みにより計画額を下回りました。

4 町田市5ヵ年計画 22-26 の 2023 年度重点事業（事業費ベース）

町田市5ヵ年計画 22-26 の 2023 年度重点事業（事業費ベース）



○政策 1：赤ちゃんに選ばれるまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・6 億 7,841 万円

地域における子育て支援の充実／送迎保育による多様な保育サービスの推進／病児・病後児保育の充実／保育の質の向上／教育・保育施設の整備

○政策 2：未来を生きる力を育み合うまちになる・・・・・・・・・・16 億 8,314 万円

子どもの参画の推進／子どもクラブの整備／学童保育クラブの整備／えいごのまちだの推進／ICT教育の充実／新たな学校づくりの推進／中学校給食センターの整備／小学校施設の整備／中学校施設の整備

○政策 3：自分らしい場所・時間を持てるまちになる・・・・・・・・・・2 億 3,480 万円

働きやすいまちづくりの推進／シティプロモーションの推進／シティセールスの推進／町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上の推進／里山環境の活用と保全

○政策 4：いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる・・・・・・・・5 億 5,284 万円

ワタシが主役の図書館づくりの推進／新たな図書館様式の推進／地域スポーツ環境の充実／野津田公園スポーツの森の整備／忠生スポーツ公園の整備／スポーツをする場の環境整備

○政策 5：人生の豊かさを実感できるまちになる・・・・・・・・・・1 億 5,224 万円

地域介護予防活動支援／認知症の人やその家族の居場所づくり／介護人材の確保・育成・定着

○政策 6：つながりを力にするまちになる・・・・・・・・・・26 億 2,400 万円

地域活動団体支援／町田市地域ホッとプランの推進／地球温暖化対策の推進／循環型施設の整備／プラスチックごみの減量の推進

○政策 7：ありのまま自分を表現できるまちになる・・・・・・・・・・7,078 万円

性の多様性への理解／障がい者差別解消推進／成年後見制度の利用支援

○政策 8：思わず出歩きたくなるまちになる・・・・・・・・・・62 億 3,868 万円

鶴川駅周辺のまちづくりの推進／相原駅周辺のまちづくりの推進／忠生・北部丘陵地区のまちづくりの推進／木曾山崎地区のまちづくりの推進／町田駅周辺地区のまちづくりの推進／中心市街地の賑わい空間の創出／（仮称）蓮田公園の整備／芹ヶ谷公園芸術の杜・（仮称）国際工芸美術館の整備

○政策 9：みんなが安心できる強いまちになる・・・・・・・・・・7 億 3,606 万円

自主防災リーダーの育成／避難行動要支援者の避難支援体制整備／地震対策（雨水管・下水道処理施設）／無電柱化の推進／交通安全ミーティングの推進／道路安全設備の緊急更新

5 2023年度予算において重点的に取り組む事業

2023 年度予算において重点的に取り組む事業

新規 全部もしくは一部が新たに実施する事業

拡充 事業の内容を拡充し行う事業

町田市 5 ヶ年計画 22-26 における主な取り組み（重点事業）

まちだの子どもたちのために ～ここでの成長がカタチになるまち～

新規 **子どもにやさしいまちづくり事業** **2,026 万円**（30 ページ）

子どもにやさしいまち条例を制定します。子どもがやりたいことを実現する事業「まちだ若者大作戦」を行います。

拡充 **出産・子育て応援事業** **6,401 万円**（32 ページ）

妊娠から出産、子育てに臨む家庭に寄り添った相談支援と経済的支援をパッケージで実施し、より安心して出産・子育てができる環境を整備します。

待機児童解消対策事業 **1 億 6,258 万円**（34 ページ）

待機児童解消のため、認可保育所 1 園の整備等を実施します。

新規 **保育園・幼稚園等安全対策支援事業** **4 億 4,700 万円**（35 ページ）

送迎バスへの置き去りや、施設からの飛び出しなどの子どもの事故防止のための安全装置などの設置費用の補助を行います。

拡充 **子どもクラブ整備事業** **1 億 5,444 万円**（36 ページ）

小山子どもクラブは、2023 年 7 月の開館に向けて、引き続き建設工事を行います。（仮称）成瀬地区子どもクラブは、基本・実施設計を行います。

新規 **学校教材費等公会計事業** **10 億 766 万円**（37 ページ）

2023 年 4 月から町田市立小・中学校の教材費等学校徴収金を公会計に移行します。

中学校給食センター整備事業 **3 億 1,422 万円**（38 ページ）

2025 年度までに町田忠生小山エリア、南エリア及び鶴川エリアに PFI 手法・リース方式を活用して給食センターを整備し、中学校全員給食を導入します。

拡充 **新たな学校づくり推進事業** **2 億 600 万円**（40 ページ）

本町田、南成瀬、鶴川東、鶴川西及び南第一小学校地区の「新たな学校づくり基本計画」に基づき、学校統合・単独建替えに向けた設計・調査等を行います。

小・中学校増改築事業 **3 億 6,336 万円**（42 ページ）

教室が不足する南つくし野小学校で、増築棟の建設を行います。また、中学校 5 校でエレベーター設置工事に着手します。

新規 **高校生等医療費助成事業** **2 億 1,364 万円**（43 ページ）

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、高校生相当年齢の児童の医療費を助成します。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

まちだでちょうどいい暮らし ～わたしの“ココチよさ”がかなうまち～

多摩都市モノレールまちづくり推進事業 2億6,974万円 (44ページ)

モノレールの需要創出に資する沿線まちづくりの構想策定を行います。また、木曽山崎団地地区では、基盤検討に必要な測量を行います。

中心市街地開発推進事業 3,092万円 (45ページ)

町田駅周辺開発の共通指針となる「町田駅周辺整備計画」策定を目指します。森野住宅周辺地区のまちづくりのための、導入機能の調査や測量を行います。

中心市街地活性化推進事業 6,328万円 (46ページ)

関係機関協議及び地域関係者等への説明を行い、原町田大通り滞留空間等整備工事に着手します。

小田急多摩線延伸促進事業 850万円 (47ページ)

延伸の早期実現を目指して、相模原市と共同に必要な調査検討等を実施します。

相原駅周辺街づくり事業 7億3,621万円 (48ページ)

東口駅前広場に接する地権者等と駅前街区の再編整備に向け協議を進めます。また、東口駅前広場の設計等を行い、東口へのアクセス路の整備を進めます。

鶴川駅周辺街づくり事業 16億9,238万円 (50ページ)

北口広場の整備工事、南口アクセス道路の用地取得、整備工事等を行います。また、鶴川駅土地区画整理事業では、建物等移転、整備工事を行います。

野津田公園スポーツの森整備事業 2億5,788万円 (53ページ)

町田G I O Nスタジアムの照明のLED化工事を行います。また、スケートボード等ができるスケートパークの基本設計等を行います。

忠生スポーツ公園整備事業 2億2,252万円 (54ページ)

2023年9月の開園に向けて、整備工事を行います。

新規 スポーツをする場の環境整備事業 5,650万円 (56ページ)

本町田後田公園・金森調節池上部スポーツ施設の整備を行います。また、(仮称)町田木曽山崎パラアリーナの整備に向け、整備方針の検討等を行います。

芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業 8億3,354万円 (58ページ)

「町田の文化と自然に出会えるパークミュージアム」を実現するため、芹ヶ谷公園“芸術の杜”と(仮称)国際工芸美術館、国際版画美術館等を整備します。

新規 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上推進事業 9,558万円 (60ページ)

リス園のリニューアルに向けて基本計画策定や北園の用地取得を行います。

香山緑地整備事業 8,626万円 (61ページ)

鶴川地域の観光拠点の一つとするため香山緑地内にある既存建物の耐震・改修工事や厨房棟・トイレ棟の新築工事を行います。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

(仮称) 蓮田緑地整備事業 **3億1,406万円** (62ページ)

(仮称) 蓮田緑地の用地取得及び整備工事を行います。

(仮称) 大戸広場整備事業 **3億461万円** (63ページ)

(仮称) 大戸広場の用地取得、整備に係る実施設計及び地質調査等を行います。

忠生 630 号線・忠生 579 号線整備事業 **3億3,384万円** (64ページ)

円滑な通行と交通の安全を確保するため、都市計画道路と生活道路を結ぶ準幹線道路の整備を進めます。

都市計画道路築造事業 **19億5,543万円** (65ページ)

円滑に移動できる道路網を実現するため、道路網の基幹である都市計画道路の整備を進めます。

地域交通推進事業 **9,397万円** (69ページ)

地域コミュニティバス等の運行や地域の実情にあった地域交通の導入支援、バス事業者と連携したバス待ち環境の改善に取り組みます。

新たな図書館づくり推進事業 **2,542万円** (70ページ)

鶴川図書館を市民協働型の運営に再構築するため運営団体設立支援を行うとともに、24時間365日どこでも利用できる電子書籍サービスを運用します。

地域回遊イベント事業(まちだ謎解きゲーム第3弾) **2,963万円** (71ページ)

市内を回遊する謎解きイベントを開催し、市の魅力を市内外に発信します。

まちだで人と人、人とまちがつながる ~誰もがホッとできるまち~

新規 **性の多様性への理解促進事業** **65万円** (72ページ)

性の多様性への理解を深めるため、啓発活動を行います。「町田市性の多様性の尊重に関する条例」に基づきパートナーシップ宣誓制度を導入します。

拡充 **地域における福祉の困りごと相談支援体制強化事業** **3,785万円** (73ページ)

相原地区及び小山地区に加えて、新たに2024年1月から鶴川地区に地域福祉コーディネーターを配置するなど、福祉の相談支援体制を強化します。

拡充 **避難行動要支援者避難支援体制整備事業** **1,233万円** (74ページ)

避難行動要支援者の個別避難計画作成に向けて、新たな避難支援体制を整備します。また、避難行動要支援者名簿等を管理するシステムを導入します。

地域介護予防活動支援事業 **1億1,907万円** (75ページ)

高齢者が身近な場所で介護予防活動や、社会参加ができる環境づくりを行います。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

共創プラットフォーム推進事業 **1,264万円** (76 ページ)

地域課題の解決や地域活動の支援を行い、プラットフォームの構築を推進します。

里山環境整備事業 **5,460万円** (77 ページ)

地域住民や企業・団体等と連携・協働しながら里山環境の活用を推進します。

無電柱化推進事業 **3億2,625万円** (78 ページ)

良好な景観の創出、安全で快適な通行空間の確保、防災機能の強化を図るため、原町田中央通り、町田 623 号線、文学館通りの無電柱化を進めます。

拡充 次世代エネルギー等推進事業 **1,450万円** (79 ページ)

家庭用燃料電池の設置奨励金の給付や電気自動車用急速充電器の設置、水素エネルギーの普及啓発環境学習会の実施により脱炭素社会の実現を目指します。

循環型施設整備事業 **25億4,478万円** (80 ページ)

旧工場棟の解体工事とストックヤード棟の建築工事を進めます。また、資源ごみ処理施設については、用地取得や法令手続等を進めます。

まちづくりを支える行政経営 ～みんなの“なりたい”がかなうまち～

拡充 デジタル化推進事業 **3億3,446万円** (82 ページ)

「町田市デジタル化総合戦略 2022」に基づき、デジタル技術の徹底的活用による市民の利便性向上と市役所の生産性向上を目指します。

公共施設等マネジメント事業 **6,756万円** (84 ページ)

公共施設再編計画に基づき、町田駅周辺公共施設の再編プロジェクトや、その他公共施設の再編に向けた取り組みを推進します。

公共施設等維持保全事業 **22億4,842万円** (86 ページ)

施設の安全性の確保と財政負担の平準化を図るため、計画的に施設の長寿命化工事を行います。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。